

世界結核デーにライトアップ

世界保健機関(WHO)では 1882 年3月24日に、細菌学者ロベルト・コッホ博士が結核菌を発表した日にちなみ「世界結核デー」を定めています。佐賀県健康づくり財団では結核の啓発活動の一環として3月24日に(日没から午後10時)、佐賀メディカルセンタービル西側外壁面を赤色にライトアップします。また、3月22日(月)~31日(水)まで、ビル1階エントランスホールにて結核予防運動である「複十字シール運動」に関する展示も行います。

今後も結核検診や複十字シール募金を通じて、結核予防の大切さを伝えていきます。

